



## 小特集

# 中国学園大学公開セミナー

中国学園大学では教育・研究における教員相互の理解を深め、協力体制を構築していくために毎月1回人間栄養学科の教員によるセミナーを開催しています。このセミナーは公開であり、FDへの取り組みであると同時に本学科での教育・研究の実体を学内外に示すことを目的とします。7月の発表は下記の通りです。

為川雄二 講師「ことば・発達・障害～発達心理と発達障害～」



7月のセミナーでは、為川講師が発表した。その内容は、ヒトだけがその意思を伝達するための手段としてもつ「ことば」について、乳幼児期における音声言語知覚（音や意味）の獲得過程を実験心理学的に明らかにしたことを報告した。言語獲得が困難な発達障害児とその保護者・養育者に対するカウンセリングや支援方法についてもその実践例を報告し、演者自らが関わっている電子ネットワークによるカウンセリングを紹介した。

（教授・上島孝久）

## これからも楽しみ



毎月1回開催される公開セミナーは、先生方がご自身の研究内容を同僚の先生のみならず学生にも公開しています。私達が近い将来、卒業論文を書く時の参考にもなり、大変興味深い内容になっています。これまでに3名の先生方が発表されましたが、どの先生の発表もとても面白く、内容の濃い話でした。先生方が発表された研究は、今は授業に直接には関係しませんが、とてもためになるし、いつかは授業と関わってくる内容なのでしっかり聞いて少しでも吸収し

ようと思います。10月からの公開セミナーも楽しみにしています。  
（現代生活学部人間栄養学科1年・奥村奈美子）

## 学園の知的コミュニケーションの場

公開セミナー、今までの3回、皆勤で参加させていただきました。3人の先生方のお話、専門外の私にとってもわかりやすく、新鮮で、興味深いものでした。松浦先生のお話を伺いながら、「ペクチン」から生分解性の衣料用繊維が作れないかな？とか、上島先生の「鯖の青い色、色素じゃなくて、細かい（硬い）結晶の干渉色」とのお話から、温度や圧力の変化でピッチが変わる（柔らかい）コレステリック液晶を使って体の色を変える生き物はおらんかな？など、素人の勝手な妄想を膨らませるのでした。為川先生の「乳幼児期の言語の発達・障害」について、実践をふまえた迫力ある「発達心理学」のお話を伺った後、私的にも切実な「加齢による思考の硬直化や記憶力減退」を研究する高齢化社会対応の「退行心理学」ってないの？と愚問を発してしまいました。素人の愚問もOK？このこのセミナー、気軽に参加できる学園の知的コミュニケーションの場としても素晴らしいと思います。これからもよろしく！



（中国短期大学総合生活学科教授・大藤吉雄）

## 次回以降の予定

第4回（9月）：管理栄養士養成課程開設記念講演会

講師：大森豊緑氏（国立循環器センター企画課長）

深川史麻氏（明治製菓ザバス SNL・管理栄養士）

第5回（10月）：上田由喜子 講師

## 百問は一見にしかず

### ーオープンキャンパスー

本学への入学・受験を希望する高校生やその保護者の方々に、実際の本学の姿を見ていただくこと、6月から4回にわたってオープンキャンパスを開催しております。内容は、大学の学部・学科説明会、体験授業、入試や大学生活に関する個別相談、在学生との懇談などです。

これまで2回開催しましたが、いずれの回も大勢の高校生の参加がありました。体験授業は実習や実験を通じて、食のこと、人間の体のこと、そして栄養のことについて身をもって知ることができたと好評でした。また7月のオープンキャンパスでは講義形式の授業も取り入れ、高校の授業とは違う大学の授業というものを体験できたと、こちらも好評でした。何より、在学生が気持ちよく迎えてくれたという点が、こちらの予想以上に好評であったようです。

今年度は、もう2回（9月22日、10月12日）開催致します。

（講師・為川雄二）



今年度の様子

（上：受付、下：体験授業）

## オープンキャンパスは人とのふれあい



藤井佑佳さん

6月23日、第1回目のオープンキャンパスがありました。中国学園大学では初めてのオープンキャンパスという事もあり、先生方も大変張り切っていました。私たちも、初めての経験にとまどいながら、高校生に対応しました。どんな人が来るのか、何人の人が来るのかと、私たち学生も楽しみにしていました。親御さんと来ている人、1人で来ている人、友達と来ている人など様々な人がいました。最初は、高校生も私たち学生も、少し緊張しているようでした。私たちは、できるだけ高校生に話しかけて、緊張をほぐすようにしました。そうすると、私たち自身の緊張の方もほぐれてきました。高校生は大学や入試の説明が終わった後、体験授業でアイスクリーム作りや骨密度の検査などをしました。その頃には、高校生の表情も生き生きとしてきました。私たちとわずか1歳しか変わらないのに、高校生たちがとても若々しく見えました。

午後のほんのひとときでしたが、私たちはこの経験を通して、人とふれあうことの大切さを知りました。次回のオープンキャンパスもはりきっていきましょう！！と思います。

（現代生活学部人間栄養学科1年・藤井佑佳・福家晴美）

# 推薦入試 (受験生の方へ)

中国学園大学では、受験生の便宜を図りながら大学が求める人材を見出すために、多様な入試方法(推薦選考、一般選考、特別選考など)を用意しております。自分に合った方法で受験して下さい。ぜひ中国学園大学の募集要項を早めに御覧下さい。御連絡いただければお送りいたします。今回は、学力検査だけでは計れない様々な個性や可能性を評価する方法として採用している推薦選考の要点を説明します。推薦選考は、自己推薦一次、二次と公募推薦があります。自己推薦は専願で、選考は①自己推薦書(出願時に提出)、②面接、③調査書により総合判定しますが、本学で学び、卒業後は管理栄養士として大いに活躍したいという強い意欲を持っていらっしゃる方を中心に選考したいと思っております。強い意欲とたゆまぬ努力でのおのづから道は開けると思っています。大学学部全体でそれをサポートします。公募推薦は高等学校長の推薦書が必要で、専願ではありません。大学が求めている人材は自己推薦の場合と同じですが、栄養と健康に関連した設定課題で小論文を書いていただき、①小論文、②面接、③調査書で総合判定します。ぜひ好都合な方法で御応募下さい。(現代生活学部長・関周司)

## 本年度の推薦入試のスケジュール

(日付はいずれも平成14年です)

区分	出願期間	選考日	合格発表日
自己推薦一次	10/21~11/1	11/2	11/7
公募推薦	10/21~11/1	11/9	11/15
自己推薦二次	11/20~12/3	12/7	12/11

※選考はいずれも本学を会場として行ないます。

## 平成16年度編入学のお知らせ

現代生活学部人間栄養学科では平成16年度の編入学生(3年次編入)の募集を行います。ふるってご応募下さい。

◆ 試験期日は平成15年6月18日、平成15年9月27日、平成16年3月5日の3回です。

◆ 選考は小論文、面接、書類審査で総合判定します。(教授・松浦康)

平成15年度推薦入試に関する問い合わせ、及び平成16年度編入学の応募資格等詳細(「編入学学生募集要項」請求)は、下記の本学入試事務室まで。  
〒701-0197 岡山市庭瀬83番地  
Tel. 086-293-1100, Fax. 086-293-3993  
E-mail: gakusei2@cjc.ac.jp

## 後援会・懇談会開催

平成14年4月より中国学園大学現代生活学部人間栄養学科が開学されたのをうけて、従来の「中国短期大学後援会」が、新たに「中国学園大学・中国短期大学後援会」として発足しました。その第1回の総会並びに各科別懇談会が、去る7月6日(土)(岡山会場)と13日(土)(福山会場)に開催されました。

総会では、「平成13年度事業報告及び決算(案)」「平成14年度事業計画及び予算(案)」が提出、承認され、ついで大学の状況報告が教務部、学生部、就職指導部などよりなされました。

総会終了後各科別懇談会に移り、現代生活学部人間栄養学科では、保護者の方々に本学を十分知っていただくために、本学の施設・設



岡山会場での懇親会

備を紹介した後、教育方針、カリキュラム、学生生活や新入学生の現状などを説明しました。保護者からは、「授業でやった料理や加工食品を家でも作ってくれるようになった」、学生の声として「勉強が難しい」・「試験が不安だ」などの発言がありました。また両会場、寮について、「2年で出ないといけないのか」という質問があり、これは今後学園全体として検討していくべき課題になりました。さらにすべての保護者の希望として、「管理栄養士国家試験に合格できるように」という発言があり、「これは本学の目標でもあるので、教員も全力を注ぐ」ということで懇談会を締めくくりました。

(助教授・嶋田義弘)

## 白鷺祭について

白鷺祭実行委員会は大学祭を企画するサークルで、たいへんやりがいのあるサークルです。夏休みも頑張っており、各担当に分かれて準備しました。

今年の白鷺祭は10月19日と20日の2日間行われます。模擬店は今年も焼きそばやリンゴ飴など多種類のものを予定しています。満足できること間違いなしです、ぜひ食べに来てください。野外企画では、ビンゴゲームやカラオケコーナーを予定しています。図書館の南側の野外ステージで行い、ビンゴゲームでは豪華賞品を取り揃えていますのでぜひ参加してください。カラオケコーナーでは毎年たくさんの方が参加してたいへん盛り上がりとても楽しいです。体育館では19日に「モンゴル800」が来てライブコンサートを行います。人気グループでみんな楽しみにしています。20日にはお笑いの「アンジャッシュ」と「アメディオ」がやって来ます。2日間とも楽しい時間を過ごせます。ぜひ白鷺祭に来て私たちと楽しみましょう。

(中国短期大学 人間栄養学科2年・安藤万希子)



昨年の様子

気軽に利用してください

## 学生相談室

学生相談室は大学での生活・勉強・心の悩み等の相談に応じる目的で開設されています。場所は1号館2階にあります。相談を希望する人は担任の先生(話やすい先生でも良い)に言って、適切なアドバイスがいただける先生を紹介してもらうか、または相談したい先生に直接その旨を伝えます。先生と相談日時を決めた上で面談をしてもらいます。相談に関するいっさいの事はもちろん秘密にされますので安心して相談が受けられます。昼時間(12:00~13:40)には同室を学生に開放し、昼食や休憩に活用しています。ポットを置いてお茶が自由に飲めるようになっており、片付けは各自で行うようになっています。同室をミーティング等で活用したいときは「学生相談室利用申し込みノート」に利用時間を記入して使用することができます。(講師・川上祐子)



学生相談室の室内

「中国学園大学現代生活学部人間栄養学科 NEWS」では、読者の方からの随想(エッセイ)を募集しております。大学のこと、人間栄養学科のことに関連していれば、テーマは自由、字数は400字程度です。御寄稿とお問い合わせは、本紙1面上部の本学科編集担当までお願い致します。皆様の積極的な寄稿をお待ちしております。(なお掲載の際には、執筆者の顔写真も掲載致します。予め御了承下さい。)

